



にし き みなみしようがっこう がっこう
丹波篠山市立西紀南小学校 学校だより



みなみな大好き!



TEL 593-0028 Fax 593-0558

令和8年3月号

西紀南小学校・西紀みなみ幼稚園HP二次元コード

『3月20日は春分』

3月20日は春分。太陽が真東から昇って真西に沈み、昼と夜の長さがほぼ同じになります。そして春分以降は昼が長くなり、次第に暖かくなってきます。また、春分の日を真ん中の日として前後3日の計七日間のことを「お彼岸」と言います。今年も20日が春分なので、3月17日から3月23日までがお彼岸です。

「彼岸」とは、もともと仏教用語で、生死の海を渡って到達する悟りの世界を「彼岸」、その対岸にある、迷いや煩悩に満ちた私たちの住む世界を「此岸(しがん)」と呼びます。彼岸は西に、此岸は東にあるとされており、太陽が真東から昇って真西に沈む春分は、彼岸と此岸がもっとも通じやすくなると考えられ、先祖供養をするようになりました。このお彼岸の文化は、日本独自のものです。お彼岸にはお墓参りをして先祖供養をしたいものです。今年も、お彼岸を過ぎると小学校卒業式・修了式を経て、令和7年度が終了します。保護者の皆様方におかれましては、本校教育活動に対して、温かなご支援、ご協力をいただきありがとうございました。来年度もよろしく願いいたします。

「彼岸」とは、もともと仏教用語で、生死の海を渡って到達する悟りの世界を「彼岸」、その対岸にある、迷いや煩悩に満ちた私たちの住む世界を「此岸(しがん)」と呼びます。彼岸は西に、此岸は東にあるとされており、太陽が真東から昇って真西に沈む春分は、彼岸と此岸がもっとも通じやすくなると考えられ、先祖供養をするようになりました。このお彼岸の文化は、日本独自のものです。お彼岸にはお墓参りをして先祖供養をしたいものです。今年も、お彼岸を過ぎると小学校卒業式・修了式を経て、令和7年度が終了します。保護者の皆様方におかれましては、本校教育活動に対して、温かなご支援、ご協力をいただきありがとうございました。来年度もよろしく願いいたします。



(6年生太陽の塔の前で集合写真)

4月

主な行事予定

- | | |
|--------------------------------------|--------------|
| 8日(水) 始業式・着任式 11:30下校 | |
| 8~13日 小学校11:30下校 | 14日(火) 給食開始 |
| 9日(木) 入学式10:00開式 | 16日(木) 歯科検診 |
| 10日(金) 校外児童会 | 17日(金) 委員会活動 |
| 20日(月) 児童朝会(なかよし班顔合わせ) | |
| 23日(木) 6年:全国学力調査 5年:丹波篠山市学習実態調査 | |
| 24日(金) 参観日 学級懇談会 育成会総会 14:25全校終会 | |
| 27日(月) 6年:全国学習状況調査 | |
| 28日(火) 外掃除 | 29日(水) 昭和の日 |
| 30日(木)・5/1(金)・5/7(木) 希望制家庭訪問 13:30下校 | |



『6年生を送る会』

3月3日(火)、春の訪れを感じる柔らかな光の中で、「6年生への感謝を忘れ

ずに全員笑顔で思い出になる6年生を送る会をしよう!!」というスローガンのもと、全校で6年生を送る会を行いました。

この会の運営を立派に務め上げたのは、次期リーダーとしての自覚が芽生え始めた5年生です。彼らが心を込めて準備した体育館の華やかな装飾は、会場全体を優しい祝福のムードで包み込んでくれました。会の中では、下級生の子どもたちが一生懸命に練習した合奏やダンス、そして手作りのプレゼントが贈られました。それらを少し照れながらも、うれしそうに見つめる6年生の姿がとても印象的でした。全校生で楽しんだゲームでも、学年を超えた交流と笑い声が絶えることはありませんでした。

まさにスローガンの通り、会場にいた全員が最高の笑顔になった、すばらしいひとときとなりました。6年生から在校生へと「母校の伝統」というバトンがしっかりと手渡されたことを確信し、胸が熱くなる思いです。



(送る会の最後に全校生で集合写真)

『成長の足跡を刻んだ、本年度最後の授業参観』

2月27日(金)、本年度最後となる授業参観を実施いたしました。年度末のお忙しい中、多くの保護者の皆様にお運びいただき、教室が熱気に包まれましたことに深く感謝申し上げます。今回は一年の集大成として、6年生の「卒業プログラム」や4年生の「二分の一成人式」など、感謝や決意を伝える発表形式の授業が多く見られました。自ら準備を重ね、自分の言葉で堂々と夢を語る子どもたちの姿は、一年前と比べて格段に頼もしく、その大きな成長ぶりに胸が熱くなる思いでした。

保護者の皆様の温かなまなざしに見守られ、子どもたちも最高の締めくくりができたようです。今年度も残りわずかですが、この自信を次年度への希望に繋げられるよう、最後まで一日一日を大切に教育活動に邁進してまいります。(2年生：大きくなったばかりわたし)



(3年生：お礼の手紙贈呈)